

2019/1/21-1/27

デボーションガイド

「ユースマナ」

詩篇 27:4

私は一つのことを主に願った。
私はそれを求めている。私のいのちの日の限り、主の家に住むことを。主の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、そのために。

2019/1/21(月)

出エジプト 16:1-21

エジプトを出発してから一ヶ月半が過ぎました。民は奴隷の身から自由にされた恵みと感謝を忘れ、不平を言いました。今この瞬間しか見えない私たちは、永遠の約束を忘れて試練や困難につまずいてしまうことがあります。以前の罪の生活を懐かしむような心は何よりも神様を悲しませることだね。
しかし神様は民を叱らず、天からパンを降らせるといふ驚くような奇跡を通して、民を養いました。神様は私たちの食べるものにも深い関心を持ってくださっている方です。私たちの生活の必要を知っていてくださる神様に感謝して祈ろう！そして日々の必要を満たしてくださるのが神様であることを知ろう！

2019/1/22(火)

出エジプト 16.22-36

皆んなは、何を生きがいに生きているかな？アイドル？友達？部活？それは本当にきみに命を与えてくれるものかな？？イスラエルの人達が荒野の中で、自分達で食料を確保することはとても難しいことだったよ。ただ神様に頼るなら神様はマナを与えてくれたんだ。それは一度にたくさんではなくて1日に必要な分だけだったよ。毎日必要な分だけというのは、神様に信頼する信仰のチャレンジでもあったけど、神様はその日、その日に必要な食料を与えてくれたよ。
物質的、霊的な必要、全ては神様が与えてくれるよ！！だから、毎日神様の声を聞いて信頼して過ごそう！！

2019/1/23(水)

出エジプト 17章

主は、イスラエルの民をさまざまな試練の中から救い出した。水がないときには、主は民に水を与えられた。敵との戦いにおいては、戦いにおけるリーダーを与え、モーセを支える助け手を与えられた。
イスラエルの民が神様の力を疑ったり、神様が共にいることを信じられないときにも、主はモーセの力強い祈りによって彼らの必要を満たし、イスラエルの民が主の御心を知り 主こそ全能の神であることを知って成長するために守りを与えてくださった。
天のお父さん
あなたが私にくださっている計画と守りを知り続けたいです！
私たちに いつも必要な力や励まし、助け手を与えてください。主の計画に生きることができるよう私を成長させてください！

2019/1/24(木)

出エジプト 18章

エジプト脱出の成功を聞いたモーセのしゅうとイテロが、モーセを訪れた。イテロはモーセが一人で民をさばいているのを見て、これではモーセも民も大変であると考え、モーセに千人の長、百人の長などのモーセの重荷を担う人材をたてるよう三つのポイントで助言をした。
第一に、神を恐れる人。第二に、力のある人。見せかけではなく、本当に力を持った人を選ぶことである。どこにでもやりたがりの人はいる。熱心さのある人も多い。しかしそれなりの能力がなくて、人にものを任せることはできない。第三に、不正の利を憎む誠実な人々。やはり正直さ、誠実さを持った人であること。能力があっても、誠実さの無い人では物事は任せられない。
私たちには適材な場所がある。そこで精一杯神様のために仕えよう！！今あなたがすべきことはなんだろうか。

2019/1/25(金)

出エジプト 19章

神様はイスラエルの民と契約を結びました。その内容には民を、神様と人との間に立たせる役割を与えるものがありました。この事は、イスラエルの民だけが神様に特別扱いされて、祝福されている訳ではなくこの民以外の人々のためにイスラエルがとりなして祈るという目的があります。これは私達と神様の間にもある契約の一つですね！私が今先に救われたクリスチャンとして神様から使命を与えられています！それは自分と同じように他の人が救われる為にとりなす役割です！その役割を全うするには、自分が救われて、神様と一緒にいる素晴らしさを日々実感する必要があります！最近の神様との関係を思い返してみよう！今日、神様と話し合いながら出ていけるよう祈ろう！

2019/1/26(土)

詩篇 42 篇

神様を求めた叫びが今日の箇所では書かれているね。
鹿が谷川の流れを慕いあえぐようになっていのは、本当に命からがらの状態で水を求めるようになってこと。生きるか、死ぬかっていうぐらい真剣に深く神様を求めているんだ。
私達は喉が渇くと水が必要だって分かるよね？
それと同じように神様が必要だっていう飢え渇きが私たちの中にはある。そして、神様との関係は私たちの命に関わっていることだね。
その渇きを感じるができるように、祈ろう！そして神様との深い関係を求めていこう！

2019/1/27(日)

出エジプト 43 篇

自分にとって問題が起こった時や不都合が生じた時に私たちが取ってしまいがちな行動は「周りに問題を見つける」ということです。
もし自分の手に傷があったなら、その時に何かに触れるたびに痛みを感じます。そのように、もし私たちに問題があるならば、何かが起こるたびにその問題は出てくるのではないのでしょうか。周りや状況に問題を見つけることが得意な私たちですが、神様に任せられているのは自分自身を神様に治めていただくことです。自分自身の中にある悪の性質を点検し、取り扱ってくださいとお祈りしましょう。あなた自身が変われば、結果として状況も変わり、あらゆる関係の中にも神様の変化が訪れます！